

月刊 河井克行



弾道ミサイルの広島都市圏への落下に備えるため、
24時間の警戒にあたる航空自衛隊地对空誘導弾
ペトリオット3 [PAC-3] 展開部隊を視察、激励
(1月11日・陸上自衛隊海田市駐屯地)

2018年

薫風
号

平成30年3月・4月・5月・6月号

第3次シンガポール共和国 第5次フィリピン共和国・マレーシア出張 ～ドゥテルテ大統領にマニラ「慰安婦」像設置への懸念を伝える～

河井克行自民党総裁外交特別補佐は1月14日(日)から20日(土)まで東南アジア三ヶ国を歴訪。それぞれの二国間関係の課題やインド太平洋地域の平和と繁栄について、各国要人と有意義な意見交換を行いました。

フィリピンのドゥテルテ大統領にはマニラに設置された「慰安婦」像について懸念を述べたところ、ドゥテルテ大統領から「しっかりとした措置を取る」との表明がありました。また、大統領から安倍晋三内閣総理大臣が推進する『自由で開かれたインド太平洋戦略』へ強い支持が得られたほか、トランプ大統領との初の比米首脳会談が成功裡に開催されたのは、安倍総理大臣の多大なる協力があったからだと思ふに深甚なる謝意が示されました。

シンガポールではヴィヴィアン・バラクリシュナン外相と会談、安倍総理大臣からリー・シェンロン首相に宛てたメッセージを託しました。さらに南洋工科大学のシンクタンク「RSIS」で英語による講演と質疑応答を行いました。マレーシアではシンガポールとの間の高速鉄道計画への日本新幹線の採用を働きかけました。

比の慰安婦像「措置」
河井氏に大統領表明
自民党の河井克行総裁外交特別補佐は17日夜、フィリピンの首都マニラでドゥテルテ大統領と会談し、昨年12月に慰安婦を象徴する女性像がマニラに設置されたことについて懸念を伝え、ドゥテルテ氏は「しっかりとした措置をとる」との考えを表明した。
また、ドゥテルテ氏は昨年11月に実現したトランプ米大統領との初の首脳会談に関して「安倍晋三首相の多大なる協力があったからだ」と謝意を示した。

『産経新聞』1月18日付

フィリピン



今回で八回目の顔合わせとなるロドリゴ・ドゥテルテ大統領

フィリピン



ドミンゲス財務長官

フィリピン



メディアルディア官房長官

フィリピン



カエタノ外務長官、ゴ大統領首席補佐官

フィリピン



ロレンザーナ国防長官

フィリピン



ビリヤール公共事業・高速道路

シンガポール



バラクリシュナン外相

シンガポール



日本の経団連にあたるシンガポール・ビジネス・フォーラムの
ホー・メン・キット CEO ら

シンガポール



地域屈指のシンクタンク「RSIS」で講演

マレーシア



ジョハリ・ガニ第二財務大臣

マレーシア



ロイヤル・セランゴールのヨン・ポー・コン会長（首相府経済委員）

マニラ「慰安婦」像が撤去

～世界初 大統領や閣僚らへの動きかけが実る～

1月17日、河井克行自民党総裁外交特別補佐はマラカニアン宮殿でドゥテルテ大統領と二人きりで行なった会談の中で、「慰安婦」像設置に関する懸念を述べるとともに、「慰安婦」問題に対して歴代政権が行ってきた施策を説明しました。会談終了後、日本メディアの取材に対して河井克行総裁外交特別補佐は「しっかりとした措置を取るとの表明が大統領からあった」と紹介しましたが、実際には、大統領ともっと突っ込んだやり取りがありました。今回の撤去は道路工事のためと説明されていますが、情理に篤いドゥテルテ大統領が、あの時の約束を守ってくれたものと河井克行総裁外交特別補佐は信じております。

その後、大統領の信頼が厚い閣僚から「撤去は4月末までに実施する見込み」と河井克行総裁外交特別補佐に連絡があり、まさにその通りの日程での「像」撤去となりました。いったん公有地に設置された「慰安婦」像が撤去されたのは世界で初めてのことで、ドゥテルテ大統領の指導力が高く評価されます。

ドゥテルテ大統領が説得 日本に約束

比マニラ慰安婦像撤去

フィリピンの華人団体などがマニラに設置した日本軍占領下の慰安婦を象徴する女性像をめくり、ドゥテルテ大統領が1月に「像を撤去するように関係団体を説得することを約束する」と日本側に伝えていたことが1日、分かった。像は4月27日に撤去された。安倍晋三首相と親しく、日本との関係を重視するドゥテルテ氏の判断が影響したとみられる。

ドゥテルテ氏は1月17日にマニラで自民党の河井克行総裁外交特別補佐と会談した。外交筋によると、河井氏は昨年12月に像がマニラ湾に面した遊歩道に設置されたことについて「日本側は激怒している」と批判した。

歴史戦

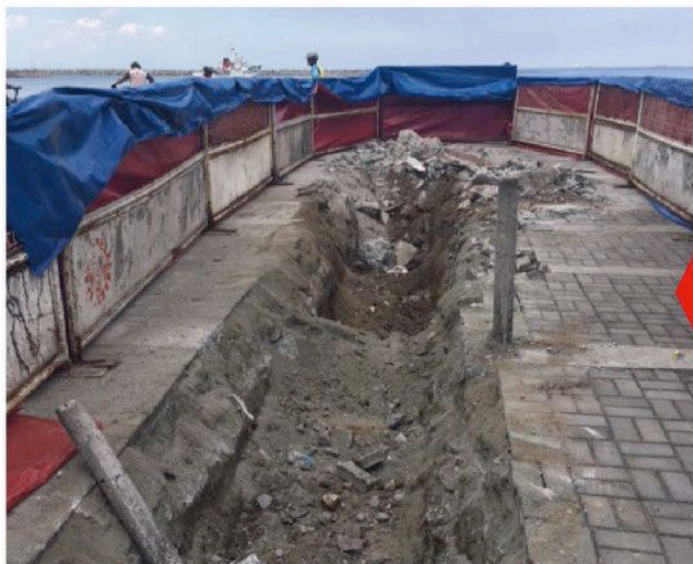
その上で、河井氏は安倍首相のメッセージとして「

日本はアジア女性基金を設立し、歴代首相も謝罪の手紙を出した」と伝えた。メッセージには「私とあなたが築いてきた過去最高水準の日比関係が悪化することがないようにご理解とご支持を賜りたい」との内容もあった。

これに対しドゥテルテ氏は、フィリピン憲法の表現の自由との関係にも触れつつ、日本側の懸念と要請に理解を示し、関係団体の説得を約束した。

フィリピンのメディアによると、ドゥテルテ氏は4月29日の記者会見で、像の建立や撤去は関知しないとした上で「日本の償いは何年も前に始まった。侮辱するのはもうやめよう」などと述べ、公共の場への設置に反対する考えを示した。

『産経新聞』5月2日付



第29次ワシントンD.C.出張

～緊迫する朝鮮半島情勢について安倍総理緊急メッセージを伝達～

河井克行自民党総裁外交特別補佐は3月5日（月）から9日（金）までワシントンD.C.を訪れました。四月末の南北首脳会談開催やトランプ政権による鉄鋼・アルミへの報復関税措置、そして史上初の米朝首脳会談開催のニュースが飛び交う時期に政権や議会の要路へ安倍晋三内閣総理大臣の考えや日本側の懸念を打ち込むことができたことは意義があったと考えます。

『産経新聞』3月9日付

河井氏「北が世論戦」警戒訴え

訪米中の河井克行自民党総裁外交特別補佐は7日、ワシントンのシンクタンクで講演し、韓国と北朝鮮が南北首脳会談の実施で合意したことに関し、「北朝鮮は首脳会談の開催、国連、中国、ロシアからの訪問団受け入れで対話の雰囲気を作り出し、米軍の軍事活動を阻止する世論戦に乗り出している」と述べ、北朝鮮への警戒を訴えた。

（ワシントン 加納宏幸）



ニューネス下院諜報特別委員長と会談
『NHKニュース』3月6日



河井総裁外交特別補佐
トランプ政権の関係者や議会上下両院の議員らに
安倍首相の考えを伝える方針
安倍総理大臣緊急メッセージを会見する
『TBSニュース』3月7日



ANN NEWS
Abema news/
自民党総裁外交特別補佐
河井克行 衆院議員
政治ショーとしてあたかも緊張が
低くなったかのように演出されるに違いない
CSIS（戦略国際問題研究所）で英語による講演を行う
『テレビ朝日ニュース』3月8日



ガードナー上院外交委員会東アジア太平洋小委員長



コットン上院軍事委員会航空陸上小委員長



キャロライン・ケネディ前駐日米国大使の甥、ジョセフ・ケネディ
下院議員

第30次ワシントンD.C.出張

～南北首脳会談の情報収集と米朝首脳会談の意見交換～

河井克行自民党総裁外交特別補佐は4月24日（火）から29日（日）までワシントンD.C.を訪れました。前週にフロリダ州で行われた安倍総理大臣・トランプ大統領首脳会談のフォローアップ、急変する朝鮮半島情勢についての情報収集と認識の共有が目的でした。有力シンクタンクで日本の立場を英語で講演したほか、連邦議会委員長らと相次いで会談。与野党双方から「安倍首脳外交」に強い支持を得ることができました。

**日朝首脳会談
「焦る必要はない」
河井氏「首相が明言」**

【ワシントン＝海谷道隆】
自民党の河井克行・総裁外交特別補佐は25日、ワシントンの政策研究機関で講演し、安倍首相が日朝首脳会談について「焦る必要はない」と語っていたことを明らかにした。

河井氏は、4月初めに首相官邸で首相と面会。その際に「首相は『日朝会談は焦る必要はない』と明言した」と述べた。

首相は、北朝鮮への圧力を維持し、北朝鮮側から対話を求めてくる状況を作り出す方針に変更はないとの認識を示したという。

『読売新聞』4月26日付夕刊



新アメリカ安全保障センター（CNAS）で『金正恩氏を甘く見るな～20年先を考える金正恩氏、そしてわれわれは？～』と講演・質疑応答を行いました



米大統領選挙と東京五輪が開かれる
2020年までとすべきだ

河井氏「20年までの完全核放棄迫るべき」『日本テレビニュース』4月26日

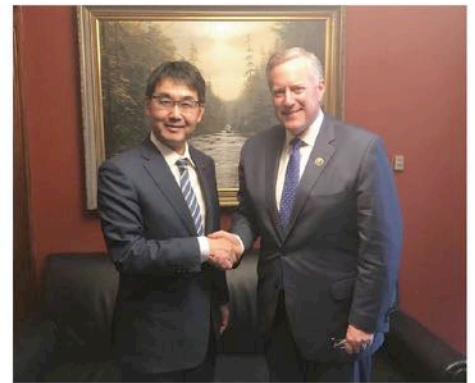


急がらない南北の融和が
かえって危険かを認識しなければならない

『TBSテレビニュース』4月26日



サリバン上院軍事委員



共和党保守強硬派グループ「フリーダム・コーカス」を率いるメドウス下院議員



ルーニー下院外交副委員長



次期民主党大統領選挙有力女性候補のひとり、ギャバード下院議員



ホワイトハウスにてペース国家宇宙会議事務局局長

“大外交の季節”を迎え、活発な言論活動を展開

激しく動き出した朝鮮半島情勢、「米国第一主義」を掲げるトランプ外交、指導者の任期が延長された中国やロシアの思惑…。世界中を飛び回る河井克行自民党総裁外交特別補佐は、外交・安全保障について積極的な発信をつづけています。

河井克行氏「正恩氏は計算高い」

安倍晋三・自民党総裁（首相）の外交特別補佐である河井克行衆院議員（広島3区、当選7回）＝写真＝が半島情勢を語った。



認識は、安倍首相も共有している。その意味

「北朝鮮の金正恩（キム・ジョンウン）朝鮮労働党委員長は計算高い指導者だ。この

は。「史上初の米朝首脳会談を、韓国を通じてドナルド・トランプ大統領に持ちかけた。これについて、『核・ミサイル開発の放棄はせず、つじつま合わせで、トランプ氏をダメそうとしている』との観測がある。それは違う、と思う」
どう違うのか。

「トランプ氏をダメしたら、激怒した大統領が軍事攻撃をとりかねない。自分が破壊する。正恩氏は計算高いから、これを完全に理解している。だから、かつてない思い切った提案を5月の首脳会談で出すのではないか」

鈴木棟一の風雲永田町

5803

具体的には、「北朝鮮が『核と弾道ミサイルの完全で検証可能、かつ不可逆的な廃棄を行う』と宣言する。その見返りとして、①金体制の保障の確約②在韓米軍の撤退」を求め、この在韓米軍の撤退に、トランプ氏が応じかねない」
トランプ氏は14日、「米国

いま北朝鮮の置かれている状況は。「日米が連携して、厳しい国連の制裁を実施した。中国はいい顔をしないが、それを説き伏せてやっている。効果が上がったのは日米の勝利だ。いま北朝鮮は『国際的な孤立』と『経済的な苦境』にある。普通の指導

者なら頭を下げる。ところだが、正恩氏はこの苦境を逆手にとろうとしている」
逆手とは。「平昌（ピョンチャン）冬季五輪を外交宣伝の場にしてい、北朝鮮に世界の耳目を集めた。自由主義陣営のトップであるトランプ氏に狙いを付け、『自分たちに都合のいい状況をつくる』としている」

は韓国との間で、巨額の貿易赤字を抱えている。一方で、韓国を防衛している」と演説したと、ワシントン・ポストが報じた。
河井氏が、正恩氏の「計算」を推測した。

「在韓米軍撤退」を提案か

「核とミサイルを放棄すれば、制裁が解除される。人道支援が行われる。経済活動が活発化する。南北交流の機運が高まり、北朝鮮の安価で勤勉な労働力を求めて、韓国企業が進出する。正恩氏の支持が強固になる。経済が豊かになり、軍備が強化される。5〜10年後に突然、北朝鮮が南に侵攻を開始し、米軍がいなくなる。ソウルは占領される」
そして、結んだ。
「金3代の悲願は『北朝鮮主導の半島統一』。核とミサイルは、その手段なのだ」
（政治評論家）

日朝会談「焦る必要ない」

首相

安倍晋三首相は2日、首相官邸で自民党の河井克行総裁外交特別補佐と面会し、日朝首脳会談について「焦る必要は全くない」と述べた。北朝鮮への圧力を継続する方針に変わりはないとの認識を示した。

『日本経済新聞』4月3日付

日朝「焦る必要ない」

安倍晋三首相は2日、自民党の河井克行・総裁外交特別補佐と首相官邸で面会した際、日朝首脳会談の模索について「焦る必要は全くない」と述べた。面会後、河井氏が明らかにした。首相は「北朝鮮から（首脳会談を）求めてくる状況をつくるためにこれまで圧力をかけ続けてきた。その方針に変わりはない」とも語ったと伝う。

『朝日新聞』4月3日付



「危機を突破できるのは安倍総理しかいない」月刊『Hanada』5月緑風号



BS日テレ「深層NEWS」『安倍 x トランプ会談へ 対北戦略思惑にズレは 正恩氏の狙い徹底分析』4月16日放送



BSフジ「LIVEプライムニュース」『検証・日米首脳会談』4月17日放送

「米韓同盟の解体」が北朝鮮の狙い

北朝鮮の金正恩（キム・ジョンウン）朝鮮労働党委員長は、米朝首脳会談を取り付けたうえで、中国・北京に乗り込み、習近平国家主席から大歓迎を受けた。朝鮮半島の情勢は劇的な変化の時期を迎えている。

金正恩氏は、極めて合理的で、戦略的思考ができる指導者だ。こう評価するの



は、自民党総裁外交特別補佐の河井克行衆院議員「写真」だ。どう戦略的なのか。

「2月の韓国・平昌（ピョンチャン）冬季五輪から、正恩氏の外交工作が始まった。韓国の文在寅（ムン・ジェイン）大統領はもともと親北だが、五輪主催者として弱みがあっ

た。北朝鮮がミサイルを撃てば、五輪の各国選手は帰ってしまう。五輪がメチャメチャになる。そこを突いて、文氏を一層、引きつけることに成功した」

次に、ドナルド・トランプ米大統領への工作。「文氏を通じ、韓国大統領特使をホワイトハウスに乗り込ませ、トランプ氏を陥落させた。韓国からの特使の実体は、正恩氏の特使だった」



5808

朝したが、正恩氏は会わなかった。対中交渉力を高めたいので訪中した

「北朝鮮と韓国、米国の3カ国連携の枠組みをつくり、そのうえで、特別列車で北京に乗り込んだ。この段取りが少しでも狂えば、これまでもの中朝の険悪な関係が影響し、中国

の対応は冷たくなるはずだった。しかし、3カ国連携ができていて、習氏としても、一定の敬意を払わざるを得なかった」

習氏が「新型天国関係」と称して米国に接近したのを、正恩氏は「裏切り者」呼ばわりして攻撃した。昨年、中国共産党大会の結果を報告する習氏の特使が訪

る習氏が続けた。河井氏が続けた。「（中国国営の）新華社通信によると、正恩氏は「朝鮮半島の非核化実現のために力を尽くす」と言った。その真意は、米軍が提供している『核の傘』を無力化したい。米領グアムからの戦略爆撃機を排除したい。米韓同盟を解体したい。これは、中朝露3カ国の共通の狙いだ。習氏と正恩氏は会談で、この点を確認しただろう」（政治評論家）

河井克行氏「金正恩氏は戦略家」

「米韓同盟の解体が北朝鮮の狙い。金正恩氏は戦略家」

『夕刊フジ』3月31日付

河井氏は「焦点は北朝鮮問題で、トランプ米大統領は安倍首相に『知恵を貸してくれ』と言ってきた」と述べ、米朝首脳会談に向けて日米で連携を確認することが重要だと指摘した。玄葉氏は、北朝鮮の非核化を巡って日米が一致することが重要だとする一方、「（米国から）経済、貿易であしき数値目標などを押しつけられないようにすることだ」と注文した。

『読賣新聞』4月18日付

日米連携の重要性指摘

深層NEWS

河井克行・自民党総裁外交特別補佐、玄葉光一郎・元外相の衆院議員2人が17日、BS日テレの「深層NEWS」に出演し、日米首脳会談について議論した。

河井氏は「焦点は北朝鮮問題で、トランプ米大統領は安倍首相に『知恵を貸してくれ』と言ってきた」と述べ、米朝首脳会談に向けて日米で連携を確認することが重要だと指摘した。

玄葉氏は、北朝鮮の非核化を巡って日米が一致することが重要だとする一方、「（米国から）経済、貿易であしき数値目標などを押しつけられないようにすることだ」と注文した。

『読賣新聞』4月18日付

ブータン王国首相と再会

河井克行自民党総裁外交特別補佐は4月9日（月）、来日中のブータン王国ツェリン・トブゲイ首相と会談を行いました。首相と会うのはこれで五回目。両国関係の順調な発展と個人的な友情を確かめました。

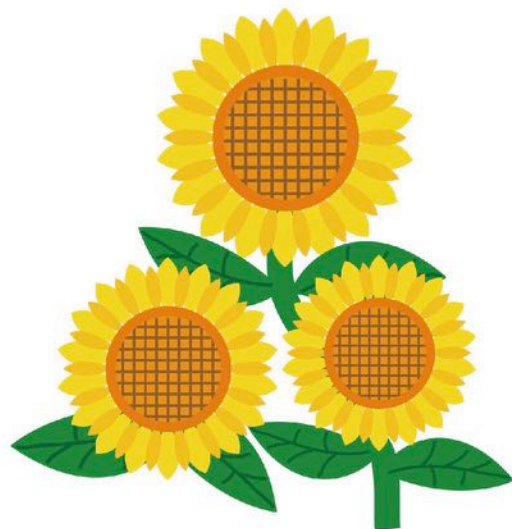
大の親日国であるブータンは、インドと中国に挟まれた戦略上の要衝に位置します。ブータンとの良好な関係は、安倍総理大臣が提唱する「自由で開かれたインド太平洋戦略」を推進するうえでも重要です。2005年以来五回の渡航を重ね、日本国ブータン王国友好議員連盟を創設した河井克行党総裁外交特別補佐はこれからも一層の友好増進に努めます。



安倍総理大臣夫妻主催の首相公邸晩餐会の後、東京都内某所で懇親を深めました

ひまわりかい 無派閥議員グループ「向日葵会」を主宰

河井克行代議士は派閥に所属しない若手を中心とした国会議員十数名による定期的な情報交換の集いを持っています。会の名は、太陽のもとで強く明るく咲くヒマワリにちなみ「向日葵会」。2月8日（木）、菅義偉官房長官を囲んで「向日葵会」の新年会を開催しました。内外ともに諸課題が山積みする中、安倍政権を全力で支えることを確認しました。これからも互いに研鑽を積んでまいります。



“ニュースペース”の時代来たる

～日本の宇宙開発政策を牽引する河井克行代議士～

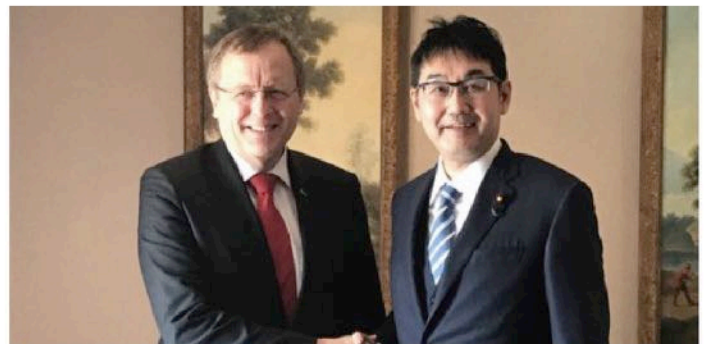
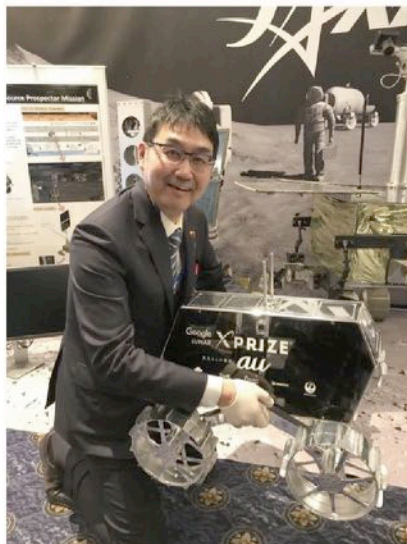
宇宙開発をめぐる潮流は予想を上回る早さで進んでいます。今年2月には、イーロン・マスク氏率いる「スペースX」が超大型宇宙ロケット“ファルコン・ヘビー”の初打ち上げに成功。国の宇宙機関が射つロケットの半額以下という安い経費で、国よりも高い能力を生み出すという快挙を成し遂げました。『宇宙基本法』の草案を作成するなど、河井克行代議士は衆議院初当選以来一貫して宇宙政策に関わってきました。これからも政界きっての宇宙通として、世界の最新動向をしっかりと掴み、常に日本の宇宙開発・利用政策を磨きつづけていきます。

若い情熱と民間の知恵で世界初の月面探査競争参加をはじめ、月周回、月面着陸、月面資源探査に果敢に挑む株式会社 ispace 袴田武史代表取締役が国会事務所に来所。若い意欲に満ちた“ニュースペース”企業との対話は、河井克行代議士の勇気と冒険心を掻き立てます。



3月3日（土）、「第二回国際宇宙探査フォーラム（International Space Exploration Forum 2）」が東京都内で行われました。世界各国の宇宙担当閣僚や宇宙機関長らが一同に会する日本で初の国際会議です。月や火星への有人飛行、月や小惑星での水や鉱物資源の開発、五極（日米欧露加）が運営する国際宇宙ステーション（ISS）の将来活用などが活発に議論されました。河井克行代議士も要人たちとの会談を行いました。

日本企業が作ったロボットが月面を自在に動き回り、日本人宇宙飛行士が月面を軽やかに歩く日は、もうすぐです。



官民の枠を超えて宇宙に携わる人々が自由に意見交換する場を作りたいという河井克行代議士のかねてよりの働き掛けが実現しました。2月21日（水）、関係府省、宇宙機関、宇宙関係企業が幅広く集まり、「宇宙政策研究会」交流会が開催されました。



「自民党学童保育（放課後児童クラブ）推進議員の会」 副代表として、児童館活動を全力で支援

河井克行代議士が副代表を務める「自民党学童保育（放課後児童クラブ）推進議員の会」総会が3月15日（木）に国会内で行われました。児童館や空き教室などで行われている学童保育事業が抱えるさまざまな課題を全国学童保育連絡協議会から伺うとともに、内閣府・文部科学省・厚生労働省から施策を聴き取りました。

さっそく河井克行代議士は実際に現場の状況を掴もうと、安佐南区川内児童館を訪ね、保護者会や指導員の皆さまと意義深い意見交換を行いました。子どもたちが伸びやかにすくすくと育つ環境づくりを河井克行代議士は関係府省に働き掛けていきます。



「自民党学童保育（放課後児童クラブ）推進議員の会」総会



大規模校としての課題を抱える川内児童館を視察・意見交換（4月7日）



森林整備を進める安定的な財源 「森林環境譲与税」が創設

森林環境譲与税が平成31年度から導入されることが決まりました。約6,200万人の納税者からいただく年間千円の国税を財源にして、全国の市町村および都道府県に対して、当初は総額200億円、最終的には600億円が配分されます。

広島市には平成31年度7,600万円→平成45年度以降2億5600万円、安芸高田市には平成31年度1,600万円→平成45年度以降5,500万円、北広島町には同じく2,400万円→8,200万円、安芸太田町には平成31年度1,900万円→平成45年度以降6,300万円がそれぞれ直に配分される見込みです。さらにこのほかに広島県経由の配分もあります。

間伐や林道整備、境界の確定、木材利用の促進や啓発普及、そして人材育成・担い手の確保など幅広く活用できます。毎年これだけの金額が安定的に入ってくるので、将来を見通した施策を計画的に行なうことが可能になります。



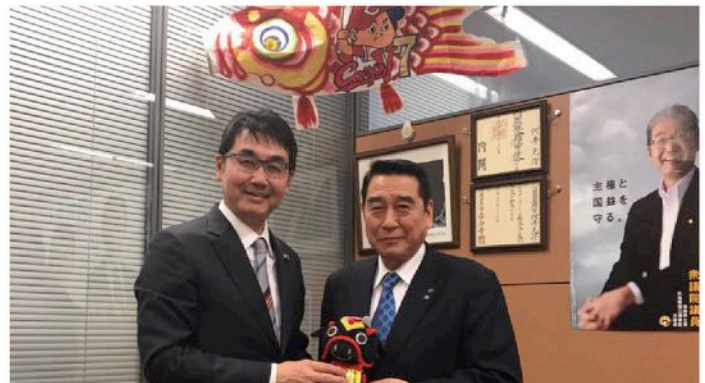
太田川森林組合総代会で祝辞を述べる（3月24日）

自然災害への国の支援をしっかりと実現

～大雪被害対策、台風被害激甚災害指定～

2月、総務省が大雪被害の山県郡北広島町に8800万円、山県郡安芸太田町に6900万円、特別交付税の一部を繰り上げて交付することを決めました。さらに3月、国土交通省が大雪の道路除雪費の支援のための臨時特例措置として、安芸高田市に3500万円、北広島町に4300万円、安芸太田町に3400万円が配分されることと、広島県を通じ県北地域へ7400万円が配分されることが公表されました。

また、北広島町に大きな被害を出した平成二十九年七月豪雨が国によって激甚災害に指定されました。これにより通常では約10.8億円の国からの災害復旧対策補助金が約14.4億円に増額されました。



箕野博司・山県郡北広島町長が激甚災害指定のお礼に国会事務所に来所

山陽自動車道沼田PAスマートICが開通

雨が降りしきる3月20日（火）、地元待望のインターチェンジ（IC）が開通。日比野病院すぐ上の沼田パーキングエリア（PA）にスマートIC形式で設置されました。河井克行代議士は式典の挨拶で「地元や地権者の皆さまお一人おひとりのご協力のお陰様です」と感謝を表しました。国は事業費約21億円のうち三分の一を措置しました。

広島西風新都、五日市につづく沼田地域三つめのIC。これで広島都市圏の経済活動を牽引する西風新都に新たな成長のエンジンが加えられました。また、安佐動物公園などの利用客が分散することにより、広島ICの混雑緩和も期待されます。



可部線復活一周年

J R可部線可部駅～あき亀山駅電化延伸からでちょうど一年。国鉄時代を含め一旦廃止された JR路線が復活したのは日本で初のことでした。平成十年の可部駅～三段峡駅廃止表明以来、河井克行代議士は地元の皆さまの悲願である鉄路維持・復活に汗を流してきました。

一周年を祝う行事が沿線で催された3月4日（日）、河井克行代議士は大勢の沿線住民の皆さまから歓迎を受けました。そして一年前、開業を喜ぶ地元の熱狂に胸が熱くなり、涙を流したことが蘇ってきました。これからも河井克行代議士は、新駅周辺地域の活性化と利便性の向上を国土交通省やJ R西日本に働きかけてまいります。



平成三十年度「合同新年交歓会」開催

1月29日（月）、自民党広島県第三選挙区支部・河井克行後援会「三矢会」連合会の合同新年交歓会が広島市内のホテルで開催され、今回も多くのご出席を賜りました。河井克行代議士は「昨秋の総選挙で与えられた任期の四年間、国のため、ふるさとのため、精一杯汗を流してまいります」と力強く抱負を語りました。



各地で広がる河井克行後援会「三矢会」の活動

みつやか



長東西支部発足式（1月11日）



深川支部国政報告会（2月3日）



千代田地域女性後援会「やよい会」役員会（3月17日）



安芸高田市連合会女性後援会「やよい会」役員会（3月24日）



安佐地域新春交歓会は例年通り各地区より多数のご参加。温かいご声援と力強いご激励、本当にありがとうございました（3月18日）

職域団体との意見交換を積極的に実施

河井克行代議士は地元でさまざまな職域団体との意見交換会に臨んでいます。お仕事の課題をじっくりと聞き、要望を国などにしっかりと働きかけています。



広島司法書士政治連盟（3月3日）



広島県土地家屋調査士政治連盟（2月24日）



山県郡医師連盟ほか医療関係の皆さま（4月7日）



J A広島市・J A広島北部役員の皆さま（4月22日）

みなさまとのふれあいが河井克行の力になります



今年初めての朝立ちは風が強かった…。早朝七時すぎに祇園新橋で。その後上京し、東京での仕事始め（1月9日）



広島市安佐南区PTA連合会新年会でご挨拶（1月13日）



安佐南区伴学区「ゆっくりんロード」は、学校周辺などで車を時速30キロ以下で安全運転する住民主体の活動です（1月28日）



名誉顧問を務める安佐南少年ソフトボール連盟の総会・懇親会（2月4日）



総務省・消防庁主管「防災まちづくり大賞」「日本防火・防災協会長賞」を安佐南区A.CITY自治会が受賞。東京都内で表彰式（3月1日）



梅林春こい祭りではたくさんの皆さまに声を掛けていただきました（3月4日）



広島県憲法改正国民投票連絡会議主催「憲法フォーラム」に招かれ講演。憲法改正の必要性を訴えました（5月3日）



三入七区・馬場自治会とんど（1月7日）



可部南学区賀詞交歓会（1月14日）



毛木観音春祭り（4月1日）



城ヶ丘町内会創立50年記念式典（4月7日）



美土里グラウンドゴルフ大会（3月18日）



JR三江線運行の最終日、安芸高田市高宮の式敷駅で開催されたお別れの式典に出席 (3月31日)



冷凍庫のような低温と、数十年ぶりの大雪の中、食の浪漫紀行冬の陣が豊平どんぐり村で (2月4日)



上川戸地区新年会 (2月18日)



丸山正隆前安芸太田町消防団長 (元日本消防協会副会長) 瑞宝双光章受章祝賀会が賑やかに楽しく行われました (1月27日)



春爛漫、安野春まつり (4月1日)



三原市の「神明さん」を50年ぶりに訪れました。三原は河井克行代議士が生まれて五才まで過ごした懐かしきまち。六畳二間の生家は昔の姿で建っていました。50年後の三原へのメッセージを子どもたちがタイムカプセルに納める式典に飛び入り参加しました (2月10日)



広島県自衛隊入隊・防衛大学校等入校激励会で述べた河井克行代議士はなむけの言葉を次のサイトで動画公開中です (3月4日)

<https://www.facebook.com/kawaikatsuyuki/videos/901877913319464/>



自民党広島県第三選挙区支部 衆議院議員 河井克行事務所

国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 1208号室
TEL: 03-3581-5111 (内線 71208) 03-3508-7518 (直通) FAX: 03-3508-3948

広島事務所

〒731-0153 広島市安佐南区安東 2-1-22
TEL: 082-832-7301 FAX: 082-878-3301



河井克行公式フェイスブック更新中

「いいね!」を押して最新活動報告をチェック!
www.facebook.com/kawaikatsuyuki